

都合により、予告なく記載事項を変更させていただく場合がありますので、最新の情報をご確認いただきますようお願いいたします。ご面倒をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

第52回下水道技術検定及び第40回下水道管理技術認定試験の受験案内

第52回下水道技術検定(以下「技術検定」という。)及び第40回下水道管理技術認定試験(以下「認定試験」という。)の実施について公告(令和8年4月24日)を行い、以下のとおり受験案内を作成しましたのでお知らせします。

■試験期日

- 実施のお知らせ 令和8年5月7日(木)から
- 申込受付期間 令和8年6月15日(月)から7月31日(金)
- **マイページ** **申込番号と生年月日(西暦)でログイン可**
- マイページ修正 申込情報の修正は、令和8年9月30日(水)まで
- 試験実施 令和8年11月8日(日)
- 合格発表(第1種以外) 令和8年12月16日(水)
- 合格発表(第1種) 令和9年2月3日(水)

試験区分	試験日・時間		合格発表
第1種	令和8年11月8日(日)	9:00～16:00	令和9年2月3日(水)
第2種		9:00～12:15	令和8年12月16日(水)
第3種		13:15～16:30	
管路施設		9:00～11:45	

■実施場所

札幌市、仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市及び那覇市の10都市

(注)試験会場はこれらの都市周辺に設ける場合があります。

■技術検定、認定試験の区分、試験科目及び試験の方法

【下水道技術検定】

1 検定の区分

技術検定は、次の表の検定区分に従い、同表の検定技術を対象として行う。

検定区分	検定技術
第1種技術検定	計画設計（下水道法（昭和 33 年法律第 79 号）第4条第1項の事業計画及び第 25 条の 23 第1項の事業計画に定めるべき事項に関する基本的な設計をいう。）を行うために必要とされる技術
第2種技術検定	実施設計（計画設計に基づく具体的な設計をいう。）及び下水道の設置又は改築の工事の監督管理を行うために必要とされる技術
第3種技術検定	維持管理を行うために必要とされる技術

2 試験科目及び試験の方法

技術検定は、学科試験により行う。学科試験は、次の表の検定区分に従い、同表の試験科目について、それぞれの試験の方法により行う。

検定区分	試験科目	試験の方法
第1種技術検定	下水道計画、下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式(マークシート)及び記述式
第2種技術検定	下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式(マークシート)
第3種技術検定	下水処理、工場排水、運転管理、安全管理及び法規	多肢選択式(マークシート)

【管理技術認定試験】

1 試験の区分

認定試験は、次の表の試験区分に従い、同表の試験技術を対象として行う。

試験区分	試験技術
管路施設	管路施設の維持管理を適切に行うために必要とされる技術

2 試験科目及び試験の方法

認定試験は、学科試験により行う。学科試験は、次の表の試験区分に従い、同表の試験科目について、多肢選択式により行う。

試験区分	試験科目	試験の方法
管路施設	工場排水、維持管理、安全管理及び法規	多肢選択式(マークシート)

■お申し込み

【受験手続(技術検定、認定試験共通)】

1 申込受付期間

令和8年6月15日(月)10時00分から令和8年7月31日(金)23時59分までです。

2 受験資格

受験資格について制限はなく、どなたでも受験できます。

3 申込方法

お申し込みが完了した場合は、受験案内記載事項について同意したものとみなします。

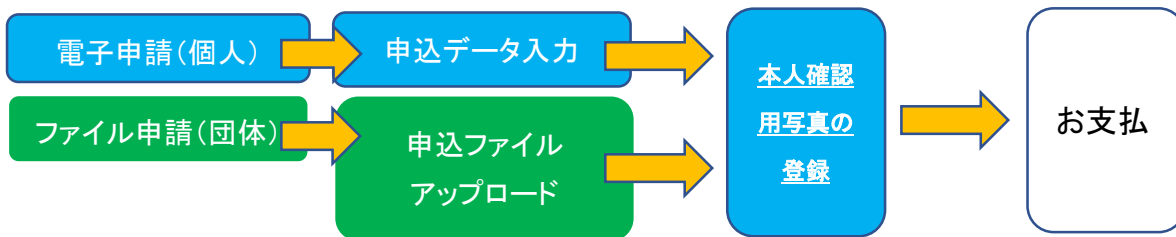
- ① 入力事項に不備(誤入力等)があった場合には、受験できないことがあります。
- ② 受験時、何らかの措置(車椅子の使用、試験時間中の薬の服用等)を希望される場合は、申込時に「受験に関するお問い合わせ先(受験申込先)」にご連絡ください。なお、試験会場の都合等によりご要望に添えない場合がありますので、ご了承ください。
- ③ 地震・台風等の災害、感染症のまん延等による試験中止や試験会場の変更等、試験実施に関する情報については、日本下水道事業団技術検定・認定試験のホームページの「技術検定・認定試験のご案内」に掲載しますので、必ず確認してください。
- ④ 下水道技術検定及び下水道管理技術認定試験の受験のための研修や講習会は開催しておりません。研修、講習会及び受験参考図書に関するお問合せにはお答えできません。
- ⑤ 申込者の個人情報、受験票、試験の実施、採点、合格者の決定、合格通知等試験業務遂行

のために利用するとともに、合格者については合格者名簿に登載し、合格者管理のために使用いたします。また、再委託者への情報提供を行うことがあります。

○お申込方法は、①電子申請、②ファイル申請(団体)となります。

○ファイル申請では、申込ファイルのアップロードによる申請となります。エクセルを使用できないスマートフォンからの申請は出来ません。

※申請方法について、ご確認等されたい場合は、検定担当までお電話をお願いいたします。



申込データの入力又は申込ファイル、本人確認用写真ファイルのアップロードが終了すると、お支払い方法をご案内するメールが送られてきます。メール記載のURLに進んで、お支払い手続きをお願いします。

⑥ 検定(試験)手数料は、下表のとおりです。

区分	金額
第1種技術検定	12,300 円(税込)
第2種、第3種技術検定及び認定試験(管路施設)	9,200 円(税込)
システム利用料(株ペイメントフォー)	528 円(税込)

※システム利用料を含む検定(試験)手数料は、納付後は理由の如何を問わず返還いたしませんのでご了承ください。

⑦ 支払い方法

・クレジットカード払い、コンビニエンスストア払い、Pay-Easy 決済、銀行振込(団体申請のみ)から、お選びください。

4 申込の完了と払込

検定(試験)手数料の払込期限は、申込日を含め 10 日目の 23 時 59 分までです。申込受付期間内に申し込みを行っていても、払込期限までに払い込みを終えていない場合は、申し込みは完了しません。

申し込み最終日の令和8年7月 31 日(金)に申し込みをした場合の、払込期限は、令和8年 8 月9日(日)23 時 59 分です。7月 31 日(金)の申込期限を過ぎていても払込は出来ますので、申込を完了させて下さい。

5 お申込み内容の確認(マイページから)

検定(試験)手数料のお支払いが確認されるとお申込者ごとにマイページが用意されます。所定の URL から、「**申込番号**」と「**生年月日(西暦)**」を入力してログインして下さい。

区分	期間や期限
申込情報の閲覧・確認	令和8年9月30日(水)まで変更できます。
閲覧可能情報	全てのお申込情報
変更可能情報	受験者姓名、フリガナ、生年月日、電話番号、本人確認用写真、特殊文字(姓名)
変更不可情報	上記以外の情報
受験番号・試験室の確認(閲覧)	令和8年10月9日(金)(予定)から令和9年2月26日(金)まで閲覧可能
領収証書宛名入力	令和9年5月28日(金)まで入力可能。
領収証書 DL	令和8年11月9日(月)から令和9年5月28日(金)まで出力可能。

申込情報の確認

お申込みいただく項目のうち、①氏名、②生年月日に入力誤りがないか、よくご確認下さい。これら2つの項目は、解答用紙、合格証書に記載されます。誤った情報のまま合格決定がされてしまいますと、合格後に有償の変更手続きを行わないと変更ができませんのでご注意下さい。

受験番号・試験室の確認

マイページから、受験番号と試験室の確認ができます。(10月9日予定)。会場への案内図は、事業団のホームページに掲載されます。試験当日は、試験室前までお越しいただくと入り口に座席表が準備されていますので、お手元の受験番号を確認して、ご自分の席に着席して下さい。お席には、受験番号が記載されたシールが貼ってあります。

6 情報共有用のメールアドレスについて

メールアドレスは、日本下水道事業団からの受験に関する大切なご案内や緊急連絡を受信できるようにパソコン、スマートフォン等のメール設定をお願いします。

・「@kenteipay.jp」や「@jswa.go.jp」のドメインからのメールが受信できるように設定してください。これらのアドレスから届くメールは、迷惑メールではありません。

- ・携帯電話によっては初期設定で拒否されている場合がありますので、ご対応ください。
- ・Yahoo!メール、Hotmail、Gmailなどのフリーメールをお使いの場合、メールが届かない、または迷惑メールフォルダーに格納されてしまう場合があります。メールが届かない場合は迷惑メールフォルダーも併せてご確認ください。
- ・迷惑メールフォルダー内のメールは、1か月で消えてしまう事例も報告されています、受信トレイへの移動や保存をお願いします。
- ・メールアドレスはフリーメール以外のご登録を推奨いたします。
- ・メールアドレスが以下に該当する場合、メールが受信できない可能性がありますので、該当する

方は他のメールアドレスをご登録いただくことを推奨いたします。

- ① メールアドレスの「@」の直前に「.(ドット)」がある
- ② 「@」の前の部分に2つ以上連続して「.(ドット)」がある
- ③ 大文字の英数字や記号が入っている

※メールが届かないことが原因でお申込みが出来なかった場合は、受験することはできません。

7 写真のアップロード

お支払い前には、本人確認用のため、写真ファイルのアップロードが必要です。写真は、上半身、脱帽、正面向 縦4cm×横3cm、試験日前6か月以内に撮影した証明用写真をご用意下さい。画像サイズは、8MB までです。

8 インボイス領収証書

マイページからダウンロード(1回のみ)して下さい。領収証書の発行は、消費税額が確定する試験実施後です。内訳は、下表のとおりです。

区分	第1種下水道技術検定		
	税抜金額	消費税額 (税率 10%)	税込合計
電子・ファイル申請	11,662 円	1,166 円	12,828 円
検定手数料	11,182 円	1,118 円	12,300 円
システム利用料	480 円	48 円	528 円

区分	下水道技術検定第2種、第3種及び下水道管理技術認定試験		
	税抜金額	消費税額 (税率 10%)	税込合計
電子・ファイル申請	8,844 円	884 円	9,728 円
検定(試験)手数料	8,364 円	836 円	9,200 円
システム利用料	480 円	48 円	528 円

団体申込の場合は、申込担当者へ送信されるメールの URL からダウンロードできます。

9 試験区分、試験地、取消しに係るお申込み内容の変更

① お申込み受付期間内(令和8年6月15日(月)～7月31日(金)まで)

1) 試験区分の変更

試験区分を変更したい旨を、検定担当にお電話にてお申し出ください。

2) 試験地の変更

試験地を変更したい旨を、検定担当にお電話にてお申し出ください。

3) 申込の取消し

申込受付期間内は、お申込みの取消しが可能です。返金手続きが必要となりますので、検定担当までお電話にてお申しつけ下さい。取消手数料は発生しません。

② お申込み受付期間後(令和8年8月1日以降)

1) 試験区分の変更

受付期間終了後には、試験区分の変更は行えません。

2) 試験地の変更(令和8年8月3日(月)～9月30日(水)まで)

試験地変更の申請様式に必要事項を記入し検定担当まで申請して下さい。試験地変更は、令和8年9月30日(水)まで承ります。

発送資材の変更対応が出来ないため、令和8年10月1日(木)以降の試験地変更は受け付けません。

3) 受付期間後の申込取消し

申し込みの取消手数料として、検定(試験)手数料の100%を申し受けます。

4) 欠席、途中棄権の場合

欠席に係るご連絡をいただいた場合は、申込の取消しの扱いとなりますので、取消手数料として、検定(試験)手数料の100%を申し受けます。当日欠席、途中棄権も同様の扱いとなります。

5) 遅刻して間に合わなかった場合

午前は、9時45分、午後は14時までに指定された教室の自席に着席していれば、遅刻が認められますが、着席できなかった場合は、欠席の扱いとなり、取消手数料として、検定(試験)手数料の100%を申し受けます。

6) 試験中止の場合

自然災害や感染症等の発生により、試験の一部若しくは全部が実施されなかった場合は、試験手数料の返還を検討する場合があります。

なお、公共交通機関、道路等の途絶等は、検定(試験)手数料返還の対象となりません。

10 試験室等の閲覧

令和8年10月9日(金)(予定)から、マイページより閲覧できます。所定のURLからマイページをお開きいただき、該当ページから試験室等をご確認下さい。

11 お申込先(令和8年6月15日(月)から7月31日(金)まで)

ファイル申請(団体)の場合

お申込みは、試験区分(下水道検定第1種、第2種、第3種、認定試験)ごとにおまとめ下さい。例えば、第1種を1名、第2種を1名、第3種を1名、認定試験を1名、合計4名の申込を行う場合は、団体申請のお取り扱いは出来ません。試験区分ごとに2名以上のお申込みをされる場合に、ファイル申請(団体)がご利用できます。

受験者以外の方を申込者として登録することができます。

エクセルファイルを使用するので、エクセルが使用できないスマートフォンからの申し込みは出来ません。

領収証書は、試験後、申込者あてに送信されるメールに記載された URL からダウンロードしてください。受験者個々のマイページからはダウンロードできません。

■試験に関するお問い合わせ先

〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目 5141

日本下水道事業団 研修センター 管理課 検定担当

電話 048-421-2076

MAIL: js-kentei@jswa.go.jp